

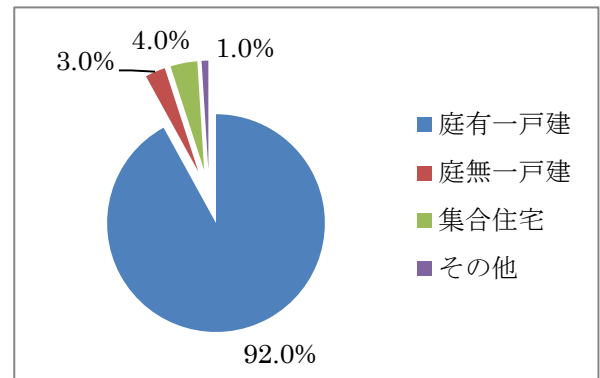
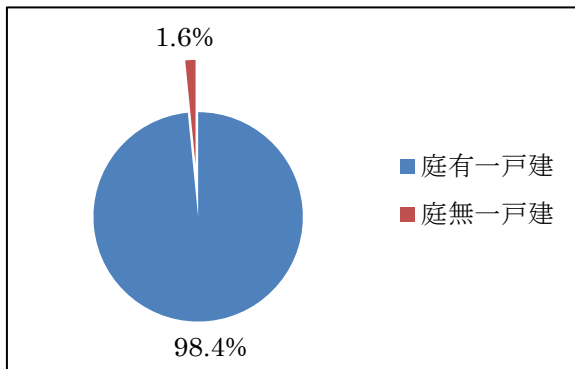
コンポスト・電気生ごみ処理機助成者のアンケート結果

| | | | |
|------|------------------|------|---------|
| 調査期間 | 平成25年8月～9月 | | |
| 調査対象 | 生ごみ堆肥化容器（コンポスト） | 316人 | |
| | 電気生ごみ処理機（生ごみ処理機） | 206人 | 合計 522人 |
| 回答数 | 生ごみ堆肥化容器（コンポスト） | 191人 | |
| | 電気生ごみ処理機（生ごみ処理機） | 101人 | 合計 292人 |

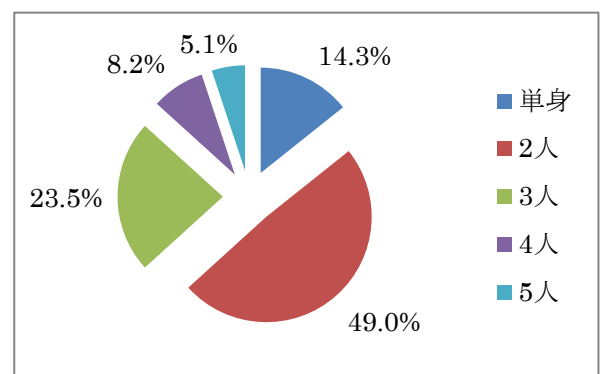
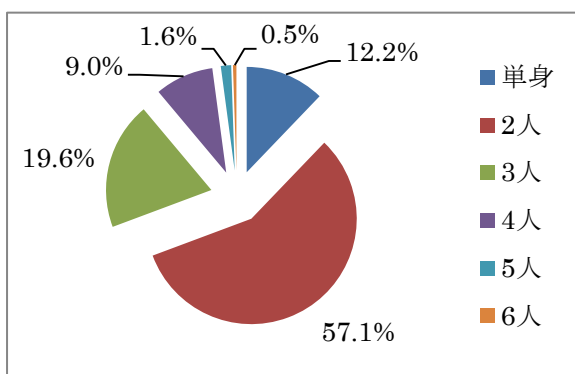
生ごみ堆肥化容器（コンポスト）

電気生ごみ処理機（生ごみ処理機）

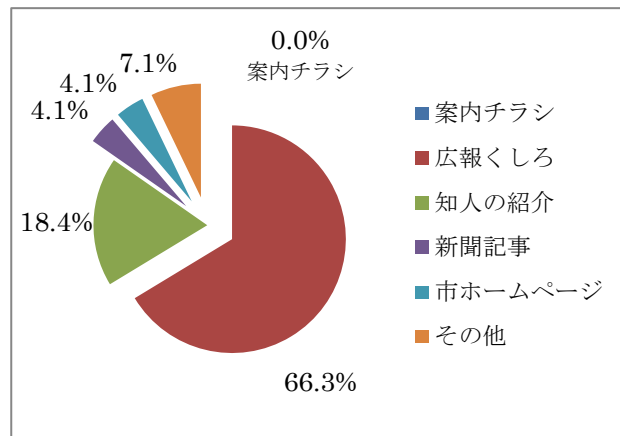
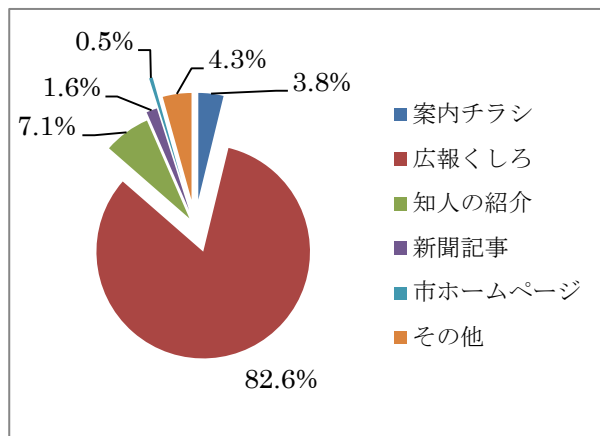
問1 住居



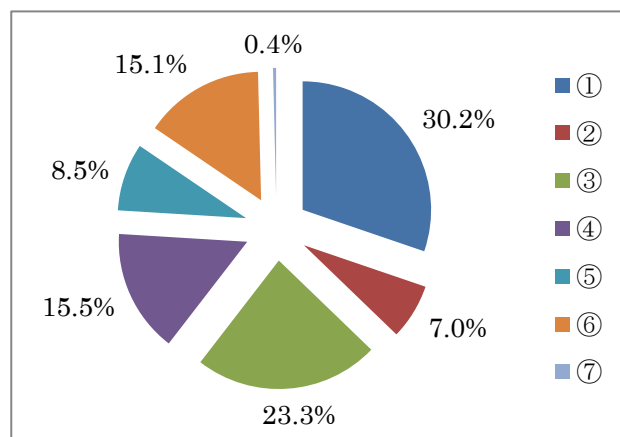
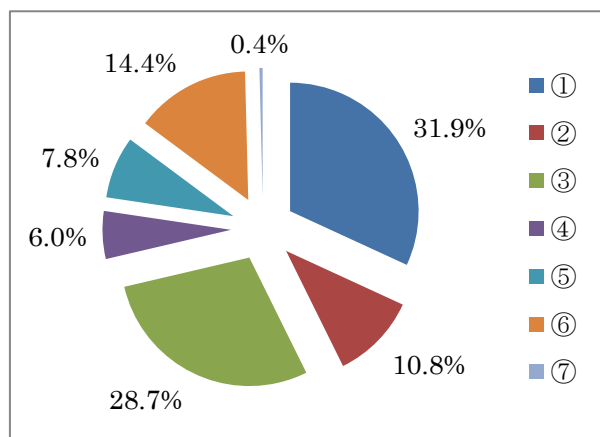
問2 家族構成



問3 助成制度を何で知りましたか

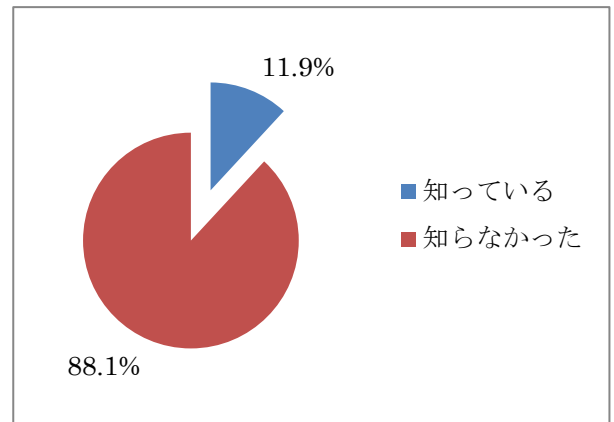
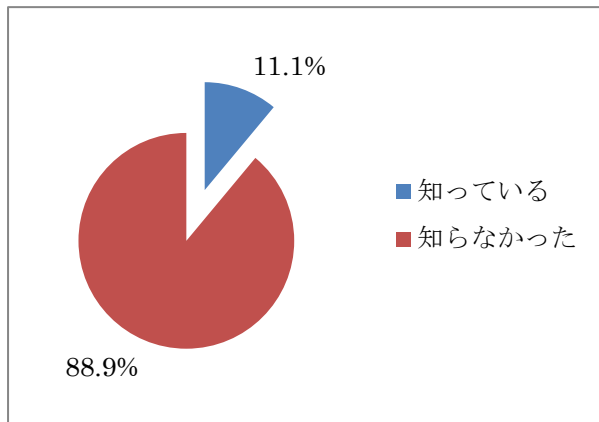


問4 使用を始めた理由は何ですか

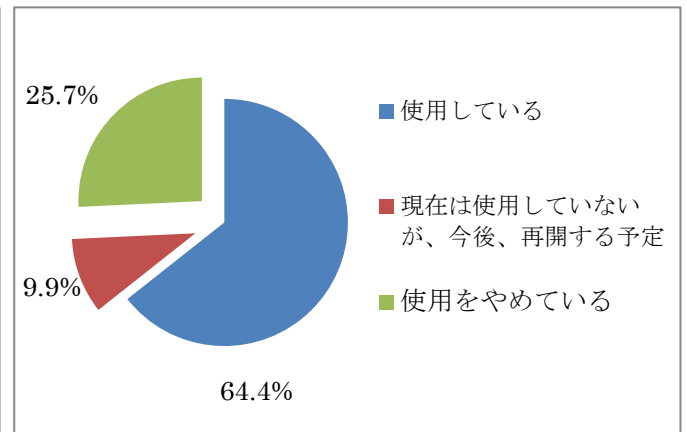
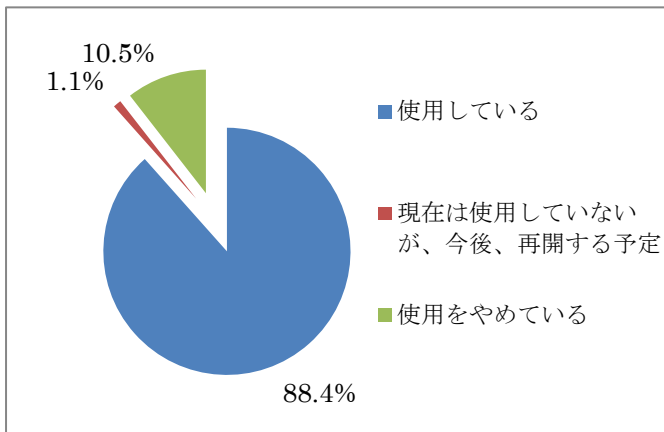


| | |
|---|--------------------|
| ① | 生ごみの減量・堆肥に興味があるから |
| ② | 有料袋(ごみ袋)を節約したいから |
| ③ | 生ごみを堆肥にして再利用したいから |
| ④ | 生ごみの嫌な臭いや虫等を防ぎたいから |
| ⑤ | 他の処理方法より良いと思うから |
| ⑥ | 助成制度があるから |
| ⑦ | その他 |

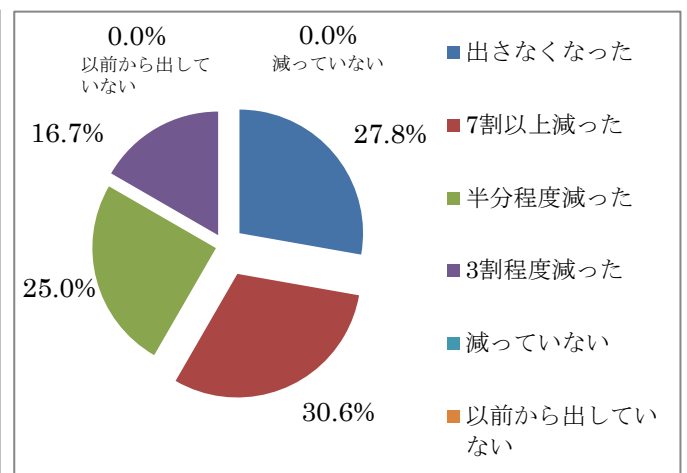
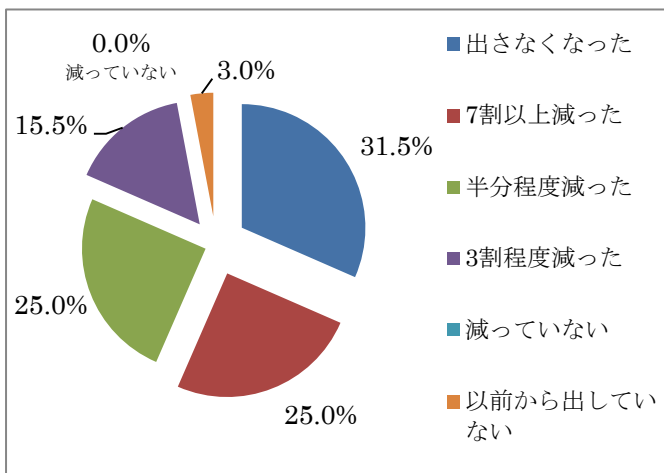
問5 破損等により使用不可となった場合、再度、助成が受けられる事を知っていますか



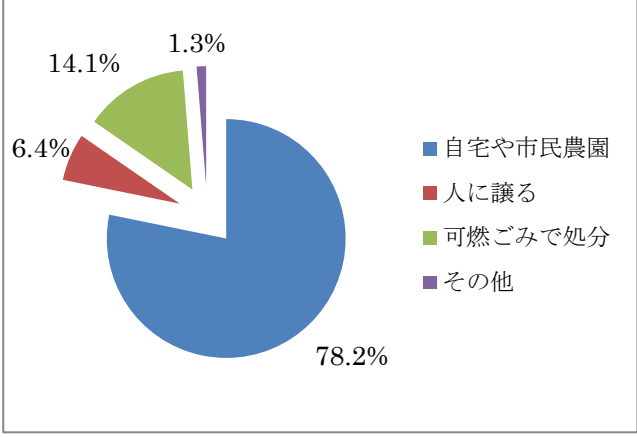
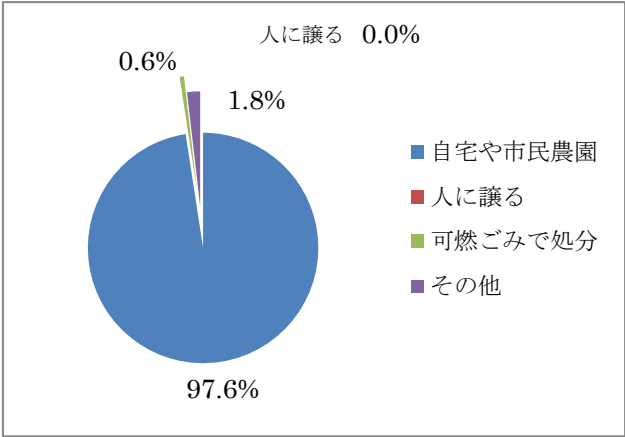
問6 現在も使用していますか



問7 使用により、生ごみはどれくらい減りましたか



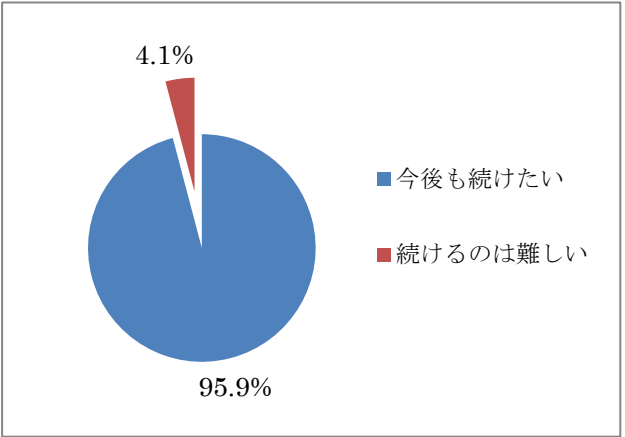
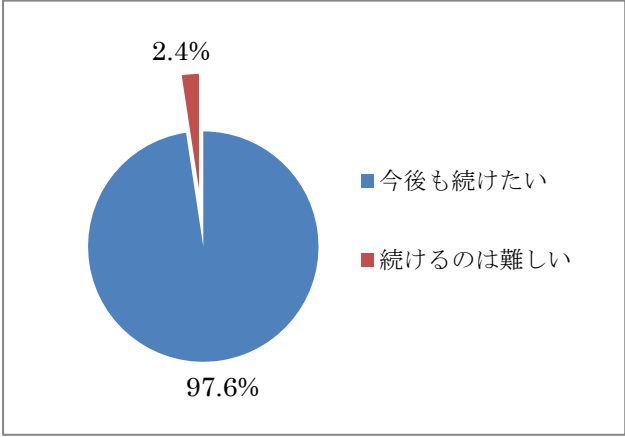
問8 処理された生ごみ堆肥はどのように活用されていますか



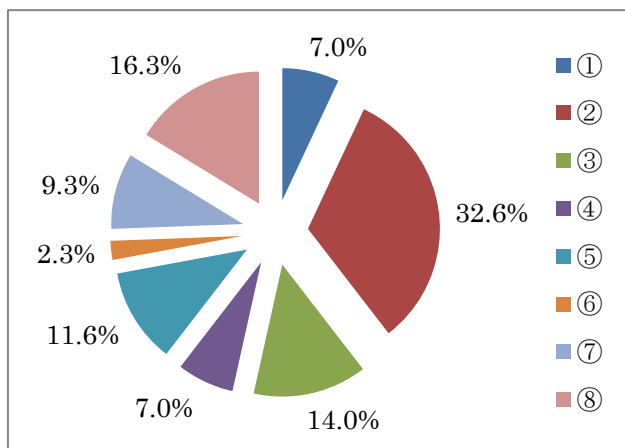
問9 冬期間の取り組みはどうされていますか

- 米糠で作ったボカシ材を入れながら使用している。
- 年に2回、場所を移動して冬期間も使用する。
- 初冬に堆肥化促進剤を入れて春まで未使用。
- 底を少々深く掘り、雪で周囲を囲うと凍結はかなり防げる。
- 春先にナイロン等で覆い、保湿を高めて堆肥化を促す。
- 生ゴミ防臭剤、生ゴミ促進防虫剤を使用している。

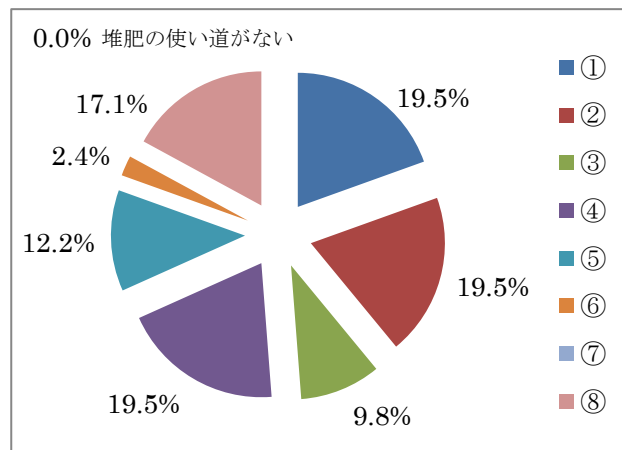
問10 今後も使用を続けますか



問 1 1 使用をやめた、継続は難しいと思う理由はなんですか



| | | | |
|---|-----------|---|---------------|
| ① | 悪臭の発生 | ⑤ | 冬期間の処理に困る |
| ② | 虫の発生 | ⑥ | 経費がかかる |
| ③ | 手間がかかる | ⑦ | ねずみ等の動物に荒らされる |
| ④ | 堆肥の使い道が無い | ⑧ | その他 |



| | | | |
|---|---------|---|-----------|
| ① | 悪臭の発生 | ⑤ | 処理機の不具合 |
| ② | 維持費がかかる | ⑥ | 助成金額 |
| ③ | 下処理が面倒 | ⑦ | 堆肥の使い道が無い |
| ④ | 騒音 | ⑧ | その他 |

問 1 2 使用上のアドバイス・工夫がありましたら、お聞かせ下さい

コンポスト

- 上手く堆肥化が出来ない。堆肥化のマニュアルを作成してはどうか？電動は上手く行くが、コンポストでは限界がある。
- 生ごみを入れた後に、秋に集めた枯葉、ボカシ材を入れ混ぜ合わせるとあまり悪臭も無く有効に使用しております。
- 鼠対策として畑にコンポストを設置する時に内側の廻りに金網、又は松の枝を置くと良い。夏は虫が湧きやすいので、時々、殺虫剤を撒く。

生ゴミ処理機

- 1回のゴミ出しは10ℓの袋で十分間に合っています。電気代は気になりますが、処理機は必要不可欠です。
- 可燃ごみとして出す場合、生ゴミはほとんどが水分なので、このような処理の仕方はとてもエコだと思う。
- ゴミ置場の生ゴミにカラスが群がっているのを見るとこのゴミ処理機をもっと普及させるべきだと思います。生ごみの処理は2週に3回程度、処理されたものは1~2ヶ月分溜めて置き、庭の花等に使用、臭いや虫等も無く結構、有効に使えらると思います。
- 水分をしっかりと取ると時間も掛からず出来、畑に戻しています。夏、野菜くずは細かく切り、畑に穴を掘り、入れています。

多くの方々は、生ごみの排出量の減少を実感されており、97%の方々が今後も使用していくとの事から、利用者拡大を図るため、広報等でのPR活動を推し進めてまいります。終わりに、今回のアンケートにご協力いただき、また多くの貴重なご意見をいただいた市民の皆様に心からお礼申し上げます。